

環境・労働安全衛生方針（2023年）

（基本理念）

東京製網繊維ロープ株式会社は、環境・労働安全衛生システムを用い、職場内に潜む危険減を排除し「安心・安全」を図ることはもとより、お客様へ当社製品を通じ「安心・安全・信頼・利便性」をご提供します。

又、当社は、継続的な事業展開を行う上で、地域環境に配慮すると共に、法令順守(コンプライアンス)を確実に実行いたします。

総ての従業員が健康や安全優先は、SRK企業風土から築かれることを自覚すると共に、当社は社会インフラの構築、気候変動への対応、自然災害の減災・防災、地球環境保全等への取り組みをより一層加速し、SDGsを意識し社会の持続的発展に貢献してまいります。

（スローガン）

『リスクアセスメントで摘み取ろう危険源、
みんなでつくろう 安全安心職場』

（重点目標）

1. 「安心・安全」な職場環境・職場意識の向上
ゼロ災達成は、危険源を正しく予知し、ヒヤリハット・リスクアセスメントの活用等により達成し、「安全・安心」な職場環境・職場意識の向上を図る。（環境・労働安全衛生委員会のPDCAを回す）
2. 顧客満足度の向上
お客様に対し「安心・安全・信頼・利便性」等の環境・労働環境配慮型製品を提供し、顧客満足度向上に努めます。
3. 心身の健康保持と増進
メンタルヘルス対策、生活習慣病の予防（定期健診）等を活用し、従業員心身の健康保持・増進を図ると同時に感染症予防を徹底します。
4. 環境・労働安全衛生マネジメントシステムの継続的な運用
当社の環境・労働安全マネジメントを確実に展開し、継続的な改善を行います。又、環境・労働安全衛生委員会による、レビューしその有効性を確実なものとしします。
5. 廃棄物やエネルギー消費の削減等の環境保全活動を継続的に行い、地域環境に配慮した製品の開発及び、製造を行います。

2023年4月1日

東京製網繊維ロープ株式会社
取締役社長 松本好憲